

Oguchi 1

広報 **おおぐち** あなたと町をつなぐ情報紙

2017
NO.695



愛知駅伝 2016

第11回愛知県市町村対抗駅伝競走大会が長久手市の愛・地球博記念公園にて開催されました。控え選手とともに、昨年の10月から練習をくり返してきた選手の皆さん。大口町の代表として懸命に走った走者に拍手を送ります！(写真:6区小学生男子 小島和希くん・7区一般女子 吉田梢さん)

今月の納付金

納期限 1月31日(火)

- 町県民税(4期) ●国民健康保険税(8期)
- 介護保険料(8期) ●後期高齢者医療保険料(7期)

今月の戸籍保険課窓口延長日

11日(水) 25日(水) 午後7時まで

業務内容:住民票、印鑑登録事務と証明書発行、戸籍証明書の発行

特集 中学生が考える	P2
愛知駅伝 大健闘! 大口町チーム	P8
民生委員・児童委員の紹介	P22
糖尿病シリーズ③ バランスのよい食事って何?	P25
まちの話題	P30
Be Ambitious 照元 樹さん(垣田)	P33
好きなことができて幸せ!	

中学生が考える

―大口町の一員として
わたしたちにできること―

今回の特集では、大口中学校3年生の社会科の授業を取材させていただきました。

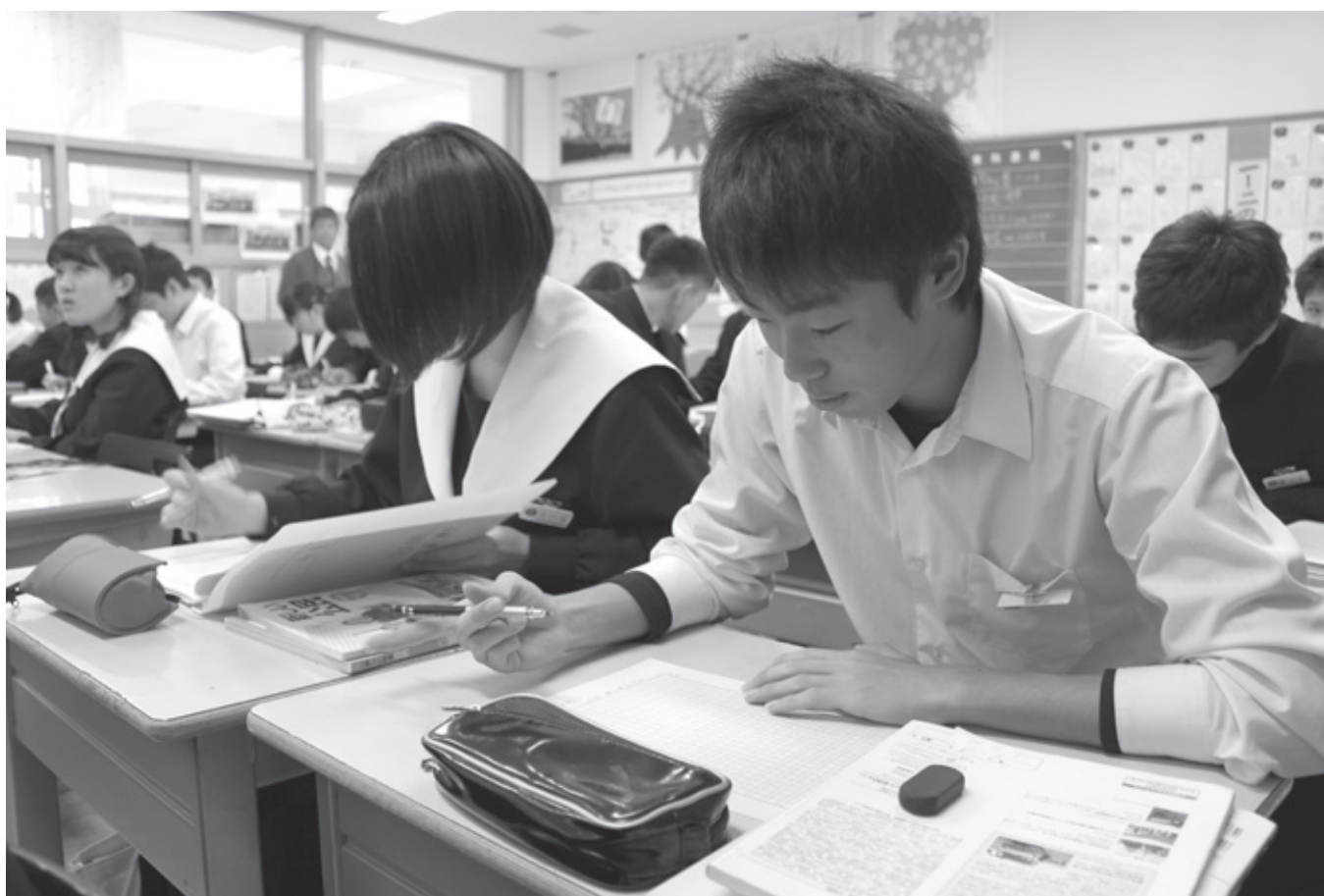
「地方自治」を学びながら、「社会参画」で大口町の一員として地域のために中学生ができることを考えました。

地方自治とは、住民自治

大口中学校3年生の社会科（公民）「地方自治と私たち」で、生徒たちは松江市姉妹都市提携を題材に、未来の大口町を創っていく町の一員として自分なりの社会参画を考えました。

この授業で生徒たちは「地方自治の仕組み」を学び、「地方自治とは何か」「地方自治へ私たちはどう関わっていくべきなのか」という課題へとテーマを広げていきました。

「地方自治とは、地方公共団体（大口町など）がおこなう政治活動のこと。まちをよくしていくには住民の意見を聞き、地域に即した課題を解決していく必要があります。行政まかせにするのではなく、住民一人ひとりがまちづくりに関心をもち、参画していくことが不可欠ですね」と社会科の川地玄記教諭。「住民参加によるまちづくりが地方自治の根本です。住民自身が自分たち自身で課題を見つけ、まちを自分たち自身の手でより良くしていく」という意欲を持つことが大切です」。



「ここで、生徒たちは、大口町のまちづくりの中で、重要なこと、満足（または不満足）なことを考えてみました。「大口町は、自然が豊かで恵まれているね」「企業がたくさんあって、働く場所がたくさんあるし町の税収も多いんじゃないかな」「まちの真ん中を国道41号線や155号線が通っていることもあり交通事故が多いね」「もっと図書館を大きくしてほしいな」など、まちのよいところや解決してほしい課題がたくさん出されました。まずは地域の特色や課題に目を向け、関心をもつことが大切ですね。

地域の課題は地域で解決！

みんな、NPOって知ってるかな？ 正式名称は「非営利組織（Nonprofit Organization）」。営利を目的とせず、地域の課題を自分たちの力で解決するためにさまざまな活動をする住民団体のことです。

大口町は他市町と比べるとまちづくり・NPOなど、団体活動がとても盛んなまちです。生徒は、団体の一覧表を見てびっくり。なんと、人口2万3000人ほどのまちで、まちづくり活動団体数は約70団体もあるんです（平成28年度）。

「この中で、知ってる団体や興味を持った団体はある？」と先生。「『もやい』を知っています。海外派遣に行ったOBが作る団体で、自分も今年から参加しています。先輩たちに混じり、やる舞い大祭やふれあいまつりにブース出展しました」「グリーングラウンドパバ」を知っています。小学校の登下校のとき、旗を持って僕たちを守ってくれました」「ヘルシーエイジングの会」を知っています。大口中学校の家庭科クラブの実習で、地産地消の料理を教わっています。また、廃油からつくる石鹸と一緒に作って、毎年ふれあいまつりで販売しています」その他、みなさんが花見にでかける五条川の清掃や桜の保全をする団体や、障がい者福祉や介護、子育てに関する団体もあります。NPOやまちづくり団体は、みなさんの身近で活動していて、知らないうちにお世話になっていることが分かりましたね。

自立と共助のまちづくり

町は、これからの大口町をどのようなまちにしていけるかを示す総合計画の中で「自立と共助のまちづくり」を定めています。これは住民が主体となり、地域のごことは地域で考え解決して

中学生も社会参画！まちのイベントに参加しました！



やろ舞い大祭
給水コーナーでボランティア



やろ舞い大祭でもやいの仲間と



れんげまつりで出展団体のお手伝い



五条川自然塾 タイヤチューブの
浮き輪でボランティア



ヘルシーエイジングの会と廃油石けん作り



体育祭 ボランティア

いくまちづくりの事です。住民と行政、企業が手をとって一緒に事業をすすめていくことを「協働」といいます。大口町では、「協働」をとても大切に、積極的に取り組んでいます。5時限目の授業で取り上げられた「やる舞い大祭」や「ふれあいまつり」は、どちらもまちづくり団体と行政が協働で運営している事業です。

NPO団体を招いて

5時限目は大口町NPO登録団体「やる舞いプロジェクト」の吉田京子さんと、同じく大口町NPO登録団体「チームダッシュ」の田中良明さんをゲストティーチャーとして招き、団体活動の『想い』を聞きました。(以下、敬称略)「やる舞いプロジェクト」は、毎年9月に開催される踊りのお祭り「やる舞い大祭」を運営する団体です。

「チームダッシュ」は、ふれあいまつりなどのイベントで登場する大口町のヒーロー、ダッシュマンを運営する団体。田中さんは町職員です。ダッシュマンの他にも町職員で構成されるダンスチーム「Cafe・de・Oguchi」の総監督兼歌手、兼ダンサーも務めています。「Cafe・de・Oguchi」のダンスは毎年やる舞い大祭で披露されます。どんなダンスなのか、教室でDVDを鑑賞しました。ノリのよいダンスに鳴子踊りのエッセンスを加え、テンポのよい、ちよっとふざけた(?)歌詞の中に、よく聴くと大口町の施策が盛り込まれています。

チーム名のとおり「カフェ」スタイルの衣装をつけた職員に混じり、今年は大口中学校の天野拓夫教頭と、川地先生も参加。筋肉痛に耐えながらの猛特訓の末、見事に踊り切りましたー!

「Cafe・de・Oguchi」は昨年8月27日の松江だった



▲川地玄記先生



▲天野厚史先生

ん夏踊りにも参加し、松江市との交流の一役を買いました。松江市のチーム「南中ソーラン踊り隊絆」も大口町のやる舞い大祭に参加し、お互いに草根での交流ができました。

全力でやるからこそ、楽しい!

お二人に川地先生より質問です。

「活動を長年続けている理由は?」

吉田さん「踊り終わったみなさんの『楽しかった』『ありがとう』の一言です」。

田中さん「自分がおもしろいと思ったことを他人もおもしろいと思ってくれる、これが最高です」。

お二人とも、人との触れ合いや周りの評価の中に入りがいを感じておられるようですね。人と気持ちを通じ合ったときに生まれる達成感、充実感は、得難く貴重なもの。中学生のみなさんも経験があるんじゃないかな。

最後に、お二人にとって社会参画とは何ですか? という質問がされました。

吉田さん「1年かけて準備するお祭りは、正直とてもしんどい時もあります。これまで活動を続けてこられたのは、みなさんが喜んでくれるから。そして、若いみなさんが、大人になってから大口町のお祭りとして思い出してくれ



▲昨年のやる舞い大祭

たり、お祭りを見に戻ってきてもいい。ただ、社会参画と言えるんじゃないかな。また準備を頑張ろうという気持ちになれます」。

田中さん「難しく考えず、まずは自分のやりたいことをやってみることです。楽しくやること、ふざけることとは違います。大変なことでも全力でやった先に本当の楽しさが生まれます。みなさんには、好きなことを常に全力で取り組んでほしい」。

川地先生、「Cafe・de・Oguchi」に参加した感想は？「最初、やってみたらというお話をいただいたときは、よくある鳴子踊りを想像して甘くみていました。実際見てみて、これは、えらいことになったなと！（笑）心打たれたのは、リーダーの田中さんの全力さ。同時に、大口町は『大人も全力で楽しむことができるまち』なんだなと。一人ひとりが、ひとつのことを作り上げることを純粹に楽しんでいる。自分は縁あって参加させてもらいましたが、これは楽しまなきゃ損だなと思いました。この経験が自分にとっては財産です」。

いつでもどこでも全力で真剣に取り組む姿勢は、知らず知らずのうちに周りを巻き込んで、参加する側にも見ている側にも本物の感動を与えてくれますね。お二人の生の声が、実際の「社会参画」を考えるよい題材となりました。

島根県松江市との姉妹都市提携

平成27年7月8日、松江城天守が国宝に指定されました。それを機に、松江城を築



▲松江だんだん夏踊りに参加した Cafe・de・Oguchi



城松江開府の祖とされる大名・堀尾吉晴の生誕地が大口町という縁で、同年8月29日に松江市との姉妹都市提携調印式がおこなわれ盟約書が交わされました。

ところで、そもそも姉妹都市提携って何？「姉妹都市提携とは、親善と交流を目的として、2つの都市が特別に提携することです」と先生。

「親善と交流っていても、ちょっと大口から離れすぎてない？」「旅行に行かない人にとっては、関係ないんじゃないかなあ」と生徒からもっともな意見。ここで、姉妹都市提携に尽力された松江市役所市民生活相談課長の比田誠さんからのビデオメッセージを見ました。

「人間は、一人では生きていくことはできません。それは『まち』にもあてはまることです。性格の違うまち同士が手を携えると、ひとつではできないような大きなより良い取り組みができます。努力と工夫次第で1+1=3以上のものになります。大口町は産業のまち、松江市は観光のまちという、それぞれがそれぞれにない特徴をもっています。この2つが交流することによって、新しい可能性が広がります。うですね。

また、遠いまち同士が友達になると、片方に災害が起こった時に片方が助けられることができるという利点があります。大口町と松江市は直線距離で約350kmも離れているため同時に被災地になることはないのです。いざというときに心強いですね」。

大口町は「自立と共助、協働のまちづくり」、松江市は「協働から共に創る共創のまちづくり」というとてもよく似た施策を掲げています。その点でも、交流することでお互いに発展しあうことができそうです。

す。

最後に、比田さんより生徒のみなさんにメッセージがありました。「今回、堀尾吉晴公のご縁で松江市と姉妹都市提携をしましたが、これをきっかけに大口町の歴史を学び、いつもふるさとこのことを胸の中に思って活躍してください」。

中学生が考える社会参画

地方自治の最後の授業は「姉妹都市提携について、自分ができることを大口町広報に投稿しよう」です。生徒たちは授業で学び、感じたことを広報おぐちに投稿しました。

松野尾 航生

大口町と松江市のつながりでできること。それは、互いの文化、生活を他の地域よりも強くPRができるということだと思います。大口町の人たちは松江市を、松江市の人たちは大口町のことを詳しく知り、松江市で大口町を、大口町で松江市をPRすれば、人が集まりまちの発展、成長につながると思います。そして悪い点だけでなく、良い点も取り入れることでより大きなまちの成長へとつながり、互いに尊重し共生していくような関係ができると思います。だから僕は互いの町をもっとPRすることを提案します。僕たちにできる社会参画は、松江市のことを知ること。これが一番重要だと思います。松江市のため、自分の町の発展のために、少しでも多く松江市のことを知り、身近な人に伝え、自分からPRをすることが、僕たちにできる社会参画だと思います。



6時限目
1組

課題

姉妹都市提携について、自分ができることを大口町広報に投稿しよう



5時限目
3組

課題

社会参画ってなんだろう

佐藤 怜

大口町では松江展、松江市では大口展をして、互いの文化を交流したり、そのまちの企業やNPOをまねいて交流したら、さらに発達したまちになれると思います。また、その交流を利用して、コラボ商品をつくってみるのがいいと思います。また、互いの小中学校で交流をして、何かを協力して作って展示してみたり互いの校風を紹介してみるのいいと思います。

私は、この社会の授業を通して、自分にもまちを変えることができるのだと知りました。また、それを通して松江市に呼びかけたり、取り入れたりできたらいいなと思いました。

鈴木 亮介

姉妹都市提携を結んでから1年以上経過していますが、僕を含む多くの町民が松江市のことをよく知りません。その原因は、大口町と松江市の距離が離れていることにあると思います。物理的な距離はもちろん、互いの心の距離も、近づきづらくなっています。

そこで、僕が必要だと考えたのは、インターネットによる互いの交流です。誰でも参加できるような場を設けることができれば、相手の市や町へ長い時間をかけて向かわずとも、コミュニケーションができます。また、ちょっとした文化の違いから、思わぬ方向に物事が進展することがあるかもしれません。

以上のことから、僕が姉妹都市提携に参画することには、双方の心の距離を近づける、交流の手段が必要と思いました。

木村 成美

お互いの土地の歴史や地理の授業をしたり、特産物などを給食に出したりするといったと思います。日常的にそういう繋がりを意識して持っていれば、もっと親密になれば、松江に興味を持った人が実際に訪れたりして観光業も栄えると思います。

私は城や社寺などの建築物を見るのが好きなので、松江城を見に行ったりして姉妹都市提携に参画したいと思っています。

鈴木 音緒

松江市の中学生と大町町の中学生が交流する場ができるいいと思います。松江市の中学生がどう思っているか知りたいし、私たちの年代が松江市との関係をより良くしていくために社会をつくっていくかなければいけないから、会えなくても手紙とかで交流できるいいと思います。

下田 佳凜

自分の町のおきのものをお互いに交換すべきだと思います。大町町は小さな町ですが産業は他の大きな地域に負けないくらい盛んです。そして松江市にも、たくさんの美味しい食べ物などがあることが分かったので、ぜひ自分で見て食べてみたいなと思いました。(災害時の)物資の調達だけでなく、一番は実際に足を運ぶことです。行ってみることで自分の町にはないものを感じとられよい影響をお互いに与え合えると思うんです。大町町は桜が有名で自慢できるほどです。松江市のみなさんにぜひ見に来てほしいです。



取材にて

今回の特集で、授業に何度か足を運ばせていただきましたが、受験勉強に追われる毎日を過ごしているであろう中学3年生のみなさんが、大町町の現在と未来、そして自分自身の地域への関わり方を真剣に考えている姿を見て、頼もしさを感じると同時に、大人にはない発想の柔軟さに触れられて新鮮な気持ちになりました。

やはり社会は、大人と子ども、男と女、いろいろな考え方や生き方をしている人がいるからおもしろいし、一緒に協力すると可能性が無限に広がっていく。これこそが「社会参画」の意義でもあるし、必要性でもあると改めて考えさせられました。

最後に、まもなく義務教育を終え、人生という大海原に漕ぎ出していく中学3年生のみなさんに、川地先生からの心をこめたメッセージを贈ります。

「社会人になって大町町内に留まるつもりであれば、大町町から離れていくつもりだと思います。どんな未来を選んだとしても、『ふるさととは?』ときかれたときに胸をはって『大町町です』言えるようなまちとの関わりをもち続けてほしいです」。

「ふるさと」とは、航海中の船にとっての灯台のようなもの。いつでも心に想う「ふるさと」を持っていれば、この先さまざまな風雨や、時には嵐に見舞われてもはね返して乗り越えていく強い心のよりどころとなるでしょう。無限の可能性を秘めた大町中学校3年生のみなさん、ぜひ、先生のメッセージを心の片隅において、大志を持って自分で選んだ道を進んでいくください。

想いを一つに 大口町の未来をつなぐ



第11回
愛知縣市町村対抗
駅伝競走大会

愛知 駅伝

町村の部

大口町

昨年引き続き大健闘！ 大口町チーム6位入賞

12月3日(土)、愛・地球博記念公園で、愛知万博メモリアル 第11回愛知縣市町村対抗駅伝競走大会(略称 愛知駅伝)がおこなわれました。

代表メンバー決定後、陸上競技場や勾配のあるコースで練習を積み重ね、実力とともにチーム内での結束も高まりました。

大会当日は、天候に恵まれ例年になく絶好の駅伝日和となり、町長はじめ町議会議員の皆さんや教育長、学校、勤務先の方々、ご父兄など多くの方が応援にかけつけ、大きな声

援を頂きました。また控え選手、体育協会員、スポーツ推進委員によるチームスタッフが一丸となって、万全のコンディションでスタートできるよう選手のサポートをしました。

12時35分にスタートし、中学生女子の部をかきわきに小学生から40歳以上の部の選手が、1本のタスキをゴール目指してつなぎました。

結果は、昨年の記録よりも2分程縮めるなど大健闘しましたが、上位3位以内に届かず、昨年に引き続き町村の部6位と入賞しました。

また、第5区中学生男子の部で古田拳也くんが、3年連続の町村の部区間賞を獲得し、第6区小学生男子の部で小島和希くんが町村の部区間3位に入賞しました。



▲中学生男子の部 古田拳也くん



大口町の皆さん、多数のご声援ありがとうございました。
監督 柳沢昭光

大口町代表選手

区間	区分	選手名
1区 2.8km	中学生女子	西田 泉璃 安藤 妃呂
2区 4.7km	ジュニア男子	竹内 恵唯 山田 悠登
3区 3.9km	40歳以上男女不問	林 和範 北原 幹也
4区 1.1km	小学生女子	下田 眞琴 酒井 蘭
5区 3.2km	中学生男子	古田 拳也 三輪 有生
6区 1.1km	小学生男子	小島 和希 田邊 悠馬
7区 3.2km	一般女子	吉田 梢 武井 美帆
8区 3.9km	ジュニア女子	下山 彩乃 社本 莉沙
9区 4.8km	一般男子	千田 尚孝 浅野 純也
監督 柳沢 昭光		コーチ 林 和範

あなたと創る^{まち}大口の未来

今年度のフォーラムは、みんなで5年後、10年後の大口町を想像し、それぞれの立場から『大口（まち）の未来』に向かってできることや、取り組んでみたいことについて考えます。団体が一堂に会するこの機会に、大口町の特色あるまちづくりを知り、^{まち}大口の未来を一緒に考えてみませんか。

2月12日(日)

時間 午後1時30分 開始

場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

講演『大口町のこれまでとこれから』

- 事例紹介
- パネルディスカッション
- 活動紹介パネル展示



講師

一般社団法人 地域問題研究所
主席研究員 **加藤 米司さん**

対象 一般、活動団体（地域自治組織、行政区、町登録団体、町民活動センター登録団体）

主催 NPO 法人まちなっと大口・大口町

問合せ NPO 法人まちなっと大口 ☎ 22-6642

プロモーション講座

参加者募集



大口町では、町内の暮らしの様子や魅力、情報を、町民の皆さんと一緒に発信していくことを考えています。

講座は、講義と実践を通して情報発信のさまざまなスキルを身に着けながら、同時に大口町の魅力的なスポットも知ることができます。情報発信のスキルを高めたい！という方はぜひご応募ください。

対象者 町内にお住まいか、お勤め、在学の方。大口町が好きな方。大口町の暮らしの様子や魅力、情報を発信することに関心があり、みんなで一緒に頑張って取り組める方。

募集人数 ①③ 15名、② 14名（各回とも先着順）

応募方法 各回の申し込み期限までに住所、氏名、年齢、参加希望の回、普段使用している情報発信ツール（ブログ、Facebook、HP、Instagram、twitter など）をメール（kigyourichi@town.oguchi.lg.jp）、電話でご連絡いただくか、企業立地推進室（役場1階都市整備課内）へお越しください。

ご応募いただいた方に詳細をご連絡させていただきます。

問合先 企業立地推進室 ☎ 95-1614

Eメール kigyourichi@town.oguchi.lg.jp

講座	日時	場所	参加費	申込期限
① 大口町のキレイな景色を撮りに行こう！上手な写真の撮り方講座	1月21日(土) 午前9時から正午	小口城址公園	無料	1月13日(金)
② 美味しい料理を上手にアピール！グルメレポートの書き方講座	2月11日(土・祝) 午前11時から午後2時30分	アルパルーチェ	1,500円	1月20日(金)
③ 大口町を歩いてみよう。まちの魅力を見つけに行くまち歩き講座	2月25日(土) 午前9時から正午	堀尾跡公園	無料	1月27日(金)

愛知県子ども会大会で表彰

平成28年11月12日(土)、名古屋市公会堂で第54回愛知県子ども会大会がおこなわれ、大口町で活躍する子ども会、功労団体が表彰されました。

愛知県知事表彰

▽優良子ども会 余野東子ども会

夏祭りやラジオ体操など子ども会行事や、普段利用している公園の清掃活動を子ども主体でおこなっています。活動にはその保護者も参加し、地域に貢献する活動が評価され表彰されました。



愛知県知事感謝状 子ども会育成成功労団体

▽大口町子ども会連絡協議会

平成27年で60周年を迎えた大口町子ども会において、50周年からの継承事業であるタイムカプセル埋設や大運動会を開催し子ども会の発展と活性化に寄与した。



ことが評価され表彰されました。

愛知県社会福祉協議会会長表彰

▽優良子ども会 河北子ども会

尾張富士の石上げ祭では地区の方々とともに頂上まで石を担いで登り、積極的に伝統行事に参加し、デイキャンプも地区の方をお招きするなど地域、世代との交流をおこなっている事が認められ、表彰されました。



愛知県子ども会連絡協議会会長表彰

▽優良子ども会 萩島子ども会

年間行事の中で地域への奉仕活動として、地元の児童公園の清掃・除草作業を継続しているほか、祭り用のみこしの飾りつけを子どもたち自らおこなうなど、子ども達の健全育成に貢献していることから表彰されました。



愛知県子ども会連絡協議会会長感謝状

▽子ども会育成成功労団体 大屋敷老人クラブ

大屋敷地区の子ども会の「老人ふれあい会・子ども会夢活動」において、昔ながらの遊びや、手作りおもちゃの作成、スイカ割りなどをおこない、伝統の継承や世代間交流に努めたことにより、表彰されました。



愛知県子ども会連絡協議会会長褒状

▽無事故子ども会 上小口子ども会

平成23年から5年以上無事故で子ども会活動をおこなっていることが評価され、褒状が送られました。



交通安全啓発グッズの寄贈

11月24日(木)、大口町身体障害者福祉協会が交通安全祈願の啓発物品として布製の布巾を町に寄贈しました。

この啓発グッズは、12月9日(金)にパロー大口店でおこなわれた年末の交通安全キャンペーンで来店者に配布されました。



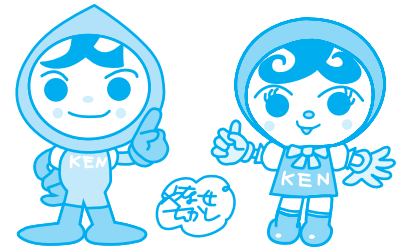


▲人権啓発コーナーに中学生ボランティアが参加
まもる君とあゆみちゃんも登場

ふれあいまつり

大口町では、年間を通じて人権に関するさまざまな取り組みをしています。ご家庭でも「人権」について話し合ってみませんか？

人権フォト だより



人権イメージキャラクター
人KENまもる君と人KENあゆみちゃん



西小
4年

▲委員さんの話を、心で受け止めました



北小
4年

▲劇中の二人がどうなるのか、真剣に見つめる



南小
4年

▲グループごとに意見をパネルにまとめて発表

小中学校での人権教室

大口町の全小中学校では、毎年4年生の児童を対象に、3名の人権擁護委員さんによる「人権教室」を開催しています。

昨年度は、子どもたちの日常生活の一場面を劇にして「より良い友達関係をつくるには、どうしたら良いか」について考えました。その後、委員さんの体験などを聞き、人権の大切さについての考えを深めました。

また、大口中学校には、名古屋法務局一宮支局長が来校し、メールやSNSによるいじめについての講話をいただきました。

人権相談のご案内

場所 大口町役場1階 会議室

相談日 2月8日(水)

時間 午後1時30分から4時

場所 名古屋法務局一宮支局

一宮市公園通四丁目17-3

相談日 毎日(土日・祝日・年末年始を除く)

時間 午前10時から正午、午後1時から4時

※一人で悩まず、相談してください。

問合せ先 町民安全課 ☎ 95-1966

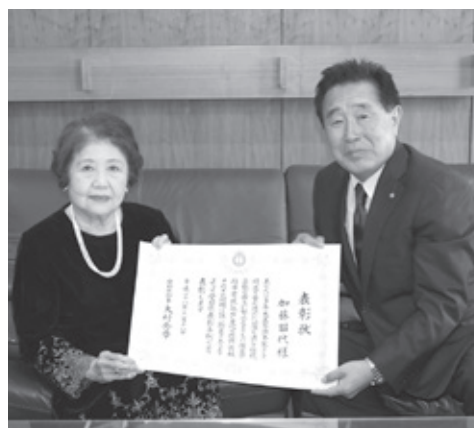


▲大型ショッピングセンターで人権週間をPR

人権啓発活動

愛知県表彰を受賞

11月18日（金）、愛知県庁講堂において「第68回愛知県表彰式」が開催



され、大正琴演奏家加藤昭代さんが、長年、数々の公演を通して伝統芸能の普及に努められるとともに、後進の指導育成に尽力し、文化の振興に貢献したとして、愛知県表彰を受賞されました。

加藤さんは、これまで（社）大正琴協会理事を務め、町内小中学校や老人クラブ連合会に大正琴をご寄付いただいたり、町内での公演開催や講座講師を務められただけでなく、現在も、国内外において演奏会を開催されるなど活躍されています。

育樹会へのお誘い

日時 1月28日（土） 午前9時30分から
10時30分

※雨天の場合は翌日29日（日）

内容 地域の皆さんと一緒に植樹した木々の周辺の除草。

場所 尾張広域緑道

集合 ラ・モーナ幼稚園南側（駐車可）

対象 作業ができる方ならどなたでも

持ち物 除草作業の道具、作業しやすい服装（軍手・帽子等）、水分補給のお茶

問合せ先 大口町 NPO 登録団体 Genki 森もり ☎ 95-4581（代表）



大口町の この人紹介

家族展の開催を目指して

佐藤貴昭さん（秋田）



美術科の出身。現役の時は仕事が忙しく、しばらく絵からは離れていましたが、定年退職後に再び絵筆を取り、パステル画を始めました。

去年、通っている絵画教室の先生に勧められて展覧会に出品。運よく「新芸術展」新人賞と「犬山市民展」の市長賞をいただきました。また、今年も「新芸術展」の優秀賞と「犬山市民展」の会長賞を連続でいただき、身の引き締まる思いです。パステル画は油彩と違って、混ぜたり重ねたりができず重層感はありません。

んが、その分鮮烈な潔さが魅力です。軽さの中にどうやって深みを持たせるかがテーマです。

3年前に、自宅の物置を改装して画廊「千草」をオープン。来年度12回目の、夫婦、娘二人、孫との家族展の開催を目指しています。

今思うことは、何事も継続していくことが大切だということ。何か自己表現したいものがある人は、上手下手にこだわらず続けてほしい。細々とでも続けていけば、いつか形になるときがくると実感しています。



南三陸町長 来町

東日本大震災発生後、人口約2万人と大口町と人口規模がほぼ同じ南三陸町へ、毎年大口町から職員を1名派遣しています。

11月21日(月)、南三陸町佐藤仁町長が職員派遣のお礼に来町され、ほほえみプラザで、役場職員に向けて講話をおこないました。震災後、「二度と津波被害者を出さない」復興計画に基づいた住宅再建などの事業進捗状況や、現在の住民の皆さんの様子を伝えていただきました。

震災直後、家族や自宅も被災する中、体育館の廊下に寝泊まりし、不眠不休で働く職員と常に「どうしたらできるのか」を念頭に考え、住民のためにさまざまな支援をした自衛隊隊員を「スーパーヒーロー」だと感



▲南三陸町 佐藤仁町長



じたそうです。最後に、首長のリーダーシップの重要性や、いかに被害を少なくするかという「減災」の考え方、全国からの支援を整理し効果的に住民に提供していくノウハウなど、細かく、震災を体験したからこそ伝えられる9点のアドバイスをいただきました。

復興に向けて猛スピードで、町の様子が変化している南三陸町。

多くの犠牲者を目の当たりにした佐藤町長の言葉一つ一つが、出席した職員の胸に響きました。近い将来起こるといわれている南海トラフ地震などの災害に対する心構えや、当事者となったときにどう動くべきか。多くのことを学ぶ時間となりました。



▲被災した防災対策庁舎は盛土や新設される橋に埋もれてしまう程

大口町高齢者等実態調査について

大口町では、12月中旬から「大口町高齢者等実態調査」を実施しています。満65歳以上の方の中から、無作為で500人の方に調査票を郵送していますので、調査票がお手元に届いた方は、期限内の返送にご協力をお願いします。

また、要支援の認定を受けている方には地域包括支援センターの職員が、要介護の認定を受けている方には高齢者福祉協力員が、ひとり暮らし

し高齢者・高齢者世帯の方には民生委員が、それぞれ調査票の配布・回収をさせていただきますので、訪問の際には調査にご協力をお願いします。

なお、この調査は、(株)エディケーションが大口町の委託を受け、調査票の回収・統計・分析をおこないますのでご了承ください。

問合せ先 健康生きがい課

☎94-0051

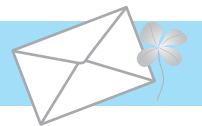
平成28年度大口町消防観閲式



晴天の中、平成28年度大口町消防観閲式が11月13日(日)に大口町総合運動場でおこなわれ、消防団の規律ある部隊訓練や分列行進を披露しました。

幼年消防クラブである大口幼稚園の園児による元気いっぱいの特演練に、参加者の皆さんから大きな拍手が送られました。

高齢者と障がい者の総合相談窓口
大口町地域包括支援センター便り



「地域包括ケアシステム」ってなんだろう？

「地域包括ケアシステム」とは高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう地域がサポートし合う社会のシステムのことです。

高齢者が増える中、元気で暮らすための介護予防も含めて「地域包括ケアシステム」が動き出します。
来月から広報おおぐちで、3回シリーズで説明をしていきます。

問合せ先 大口町地域包括支援センター ☎ 94-2227

シリーズ
60

大口町コミュニティバス

について
ご紹介します！

アンケートにご協力いただきありがとうございました



11月5日(土)の
ふれあいまつりでは、
たくさんの方にアンケートの
ご協力をいただきました。

みなさんからいただいた貴重なご意見を、今後の運行に役立てたいと思います。



- どれぐらいの頻度でコミュニティバスを利用していますか？
週1以上…9% 月1～2回…12% それ以下…79%
- 運賃が値上げされてもバスの本数を増やしたいと思いますか？
(現状 大人 100円 小学生以下無料)
Yes…28% No (今のままでよい) …72%
- 高齢者の免許返納はいつ頃がよいと思いますか？
70～79才…47% 80才…31% 85才…14% しない…8%
- バスについてのアイデア
 - 月1回無料乗車デーをつくっては？
 - 親子連れ、年配者にわかりやすく利用案内をしてほしい。
 - 車椅子の方のために、乗降時にバスが低床になるとよい。

コミュニティバスサポート隊では随時メンバーを募集しています。気軽にお問い合わせください！

問合せ先 NPO法人まちなっと大口 月曜日から土曜日(祝日除く)
午前9時から午後5時 (正午から午後1時を除く)
☎ 22-6642 メール machinet@owari.ne.jp

回数券・一日乗車券販売場所

バス車内・喫茶ほほえみ・憩いの四季・御桜乃里
一期一会荘・さくら総合病院・大口町役場会計室

全路線1乗車
100円
小学生以下無料



平成29年 丹羽郡消防出初式

**新年あけまして
おめでとうございます**

本年も、災害のないまちづくりを目指し、誓いも新たに次のとおり消防出初式をおこないます。皆さんのご参観をお待ちしています。

日時 1月9日(月・祝)

午前10時開式

場所 扶桑町文化会館



**風邪やインフルエンザに
注意しましょう**

季節性インフルエンザは、毎年冬に流行を繰り返す国内最大の感染症の1つで、感染予防に対する取り組みは非常に重要です。

風邪やインフルエンザ予防のポイント

- ① 外から帰ったら、丁寧に手洗いとうがいをしましょう。
 - ② 人ごみに行く際はマスクを着用しましょう。
 - ③ 咳やくしゃみをするときは、マスクやハンカチなどで口と鼻を覆いましょう。
 - ④ バランスの良い食事をしましょう。
 - ⑤ 十分な睡眠をとりましょう。
- ※抵抗力の弱い乳幼児や基礎疾患のある高齢者は重症化しやすいため、十分な予防対策と体調の管理が大切です。



**1月26日は
「文化財防火デー」です**

法隆寺金堂にて、昭和24年1月、電気座布団のスイッチの切り忘れが原因で火災となり、社会に衝撃を与えました。

同年2月には松山城の筒井門をはじめ3棟が、6月には松前城の天守をはじめ2棟が焼損。

これらの火災により、「先人たちが残した文化財を火災から守ろう」という世論が高まり、昭和25年に文化財保護法が制定され、昭和30年から1月26日を「文化財防火デー」とし、

文化財を火災から守る運動を展開することとなりました。

丹羽消防署では、放火火災の予防や消防訓練の実施などを呼びかけ、将来に継承すべき貴重な財産である文化財の火災予防を推進します。



— 普通救命講習会 —

日時 1月21日(土) 午前9時から正午

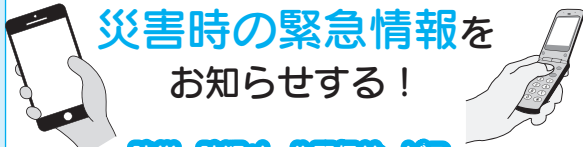
場所 丹羽消防署 大口出張所

申込みおよび問合せ先

丹羽消防署本署 ☎ 95-5151

大口出張所 ☎ 95-0119

**あなたのお手元に
災害時の緊急情報を
お知らせする！**



防災・防犯メール配信サービス

あんしん・安全ねっと

携帯電話からの登録方法

携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。
oguchi@entry.mail-dpt.jp

※ QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。迷惑防止のためのドメイン指定が必要な方はtown.oguchi.lg.jp、アドレス指定が必要な方はbousai@town.oguchi.lg.jpを許可してください。



1月 郵便ごっこ



お正月に家庭で経験した出来事を、保育園でもごっこ遊びとしておこなっています。

子どもたちは、手作りのはがきに言葉や絵を描き入れ、園内のポストに投函します。

年長さんが郵便屋さんになり「郵便でーす」と、園内の友だちに配達してくれます。受け取った子はとても嬉しそうにしています。

ごっこ遊びを通して友だちとのやり取りを楽しんだり、異年齢児との交流を深めています。

園庭開放日

※時間は午前10時から11時
内容 ままごと遊び・ふれあい遊び等
場所 各保育園の遊戯室および園庭
持ち物 帽子、水筒等

南保育園	1月19日(木)
西保育園	1月19日(木)
北保育園	1月19日(木)
大口中保育園	1月10日(火)

入園前のお子さんをお持ちの方、保育園へ遊びにきませんか？

保育園 だより



※写真と本文は関係ありません

児童 センター だより



▽南児童センターへ95-3528

▽たこ焼き作り

1月14日(土) 午後1時30分から3時
費用100円

▽凧あげをしよう！ 1月17日(火)
午後3時30分から4時30分

▽北児童センターへ95-7141

▽ひと組のほんわかシアター「わくわくおもしろ音楽会ミニその1」

1月27日(金) 午前10時30分から11時
対象 3歳までの親子

参加費 1組300円
申込み 1月5日(木)から先着順

※1月28日(土)から2月18日(土)まで、北児童センターまつり準備のため、なかよしランド室の使用ができません。

※詳しくは、児童センターホームページをご覧ください。

▽西児童センターへ96-0481

▽おやこ作り「せとねり」

1月13日(金) 午後3時30分から4時30分
費用30円

申込み 1月6日(金)から先着順

※乳幼児の体重計がありますので、ご利用ください。※町立南保育園・小口城址公園・町立西保育園の駐車場をご利用ください。

1月 めだか広場(南) コアラ広場(北) ちびっこ広場(西)	13日(金)・16日(月)・20日(金) ※27日(金)は、南、西のみ実施 時間 午前10時30分から11時30分 対象 3歳までの親子
1月 なかよし (南)(北)(西)	10日(火)・17日(火)・24日(火) 31日(火) 時間 午前10時30分から11時30分 対象 平成28年度中に満3歳になる親子

▽ひと組のほんわかシアター「わくわくおもしろ音楽会ミニその1」
1月30日(月) 午前10時30分から11時
対象 3歳までの親子
参加費 1組 300円
申込み 1月5日(木)から先着順
▽子育て支援のご案内 体操、親子触れ合い遊び、コーナー遊び、絵本の読み聞かせ等、親子遊びを主におこなっています。お子さんやお母さんの交流の場にもなります。

平成29年度 放課後児童クラブ

『放課後児童クラブ』とは、就労等により、保護者が昼間家庭にいない小学校児童の健全な育成を目的に、適切な遊びと生活の場を提供するところです。

平成29年度募集要領

開設日時

▽毎週月曜日から金曜日 授業終了後から午後6時30分（祝日、年末年始を除く）

▽土曜日 午前8時30分から午後6時 大口西児童センターで開設

▽学校休業日（夏休み等） 午前8時30分から午後6時30分

※延長開設時間（別途申込み必要） 午前7時30分から8時30分

開設場所

▽大口南児童クラブ

大口南児童センター

▽大口北児童クラブ

大口北小学校クラブ室

▽大口西児童クラブ

大口西小学校クラブハウス

▽西つ子ファミリー

大口西児童センター

利用料 月額 1500円

※夏休みのみ希望される方は、6月に募集をします。

※保護者の勤務の都合や、緊急の場合には『一時利用制度』を利用できます（月額 2000円）。

児童の条件 ▽小学校1年生から6年生 ▽放課後帰宅しても、保護者および同居の親族等保護者に代わることができない児童 ▽連続して出席することが見込まれる児童

保護者の条件 ▽就労時間が1日5時間以上で、就労日数が月15日以上であること ▽放課後の時間帯に仕事をしていること

※児童・保護者の条件については一定の審査をし入会を決定します。

申込用紙配布期間 1月16日（月）から23日（月）

申込受付期間 2月6日（月）から13日（月）

申込用紙配布・受付および問合せ先

▽大口南児童センター

95-35288

▽大口北児童センター

95-7141

▽大口西児童センター

96-0481

※日曜日、祝日を除く

※日曜日、祝日を除く

大人の集い

1月8日（日）

時間 午前10時から
※午前9時30分から受付

場所 大口町民会館 2階ホール

対象 平成8年4月2日から
平成9年4月1日までに生まれた方

町内に住所がある方には『ハガキ』で11月下旬にお知らせしています。なお、このハガキで受付をしますので、当日必ず持参してください。町外に住所がある方でも大口町の「大人の集い」に出席できます。当日受け付けで申し出てください。

問合せ先 中央公民館 2階
生涯学習課 ☎ 95-3155



大口俳句会

山紅葉一筆朱を加へけり

銀杏紅葉そびゆる空を戦闘機

逆光に透ける紅葉の七色に

小さき子の菊人形に語りかけ

山粧ふ人は芥子粒上高地

秋深し散る一枚の静けさよ

坪庭の草の匂ひやつづれさせ

土川喜一郎

西本 高子

前田とし子

渡辺すみ子

坪内 あや

荒谷富美子

木村千代子

山粧ふ人は芥子粒上高地

秋深し散る一枚の静けさよ

坪庭の草の匂ひやつづれさせ

芙蓉句会

無花果を今朝は鳥より先に挽ぐ

夜ごとなる決まりの座ある守宮かな

はるかより亡き子の声か秋北斗

笹舟を浮かぶことも秋の旅

土川 照恵

大野 正子

田中寿美子

桑原 聡子

復興へ山車が揃った秋祭

虫たちも落葉の下へお引越し

天野 信和

高橋あや子

ハロウィンも南瓜食べる日祖母尋ね

吉田 雄亮

孫の恋見届けたいと米寿の日

安藤 久子

大口川柳クラブ



図書館 HP <http://www.town.oguchi.aichi.jp/2193.htm>
 携帯電話 https://ilisod001.apsel.jp/oguchi_library/wopc/pc/mSrv

図書館 だより



開館時間

午前9時から午後5時

年始の図書館の休館日

図書館は、1月1日(日)から4日(水)まで年末年始の休館となります。

雑誌のリユース(無償配布)

日時 14日(土) 午前9時から

場所 図書館 階段付近

みんな集まれおはなし会

日時 8日(日) 午前10時30分

から

場所 図書館 ひよこルーム

問合せ先 ☎95-30909

子ども映画会

ハイアンチヨウと月光町をつなぐ満月ロードが消えてしまう危機におじゃる丸たちが大冒険に出発「おじゃる丸 満月ロード危機一髪」

マにはマロも大冒険」を上映します。

寒い冬は楽しい映画で決まり！

日時 1月21日(土) 午前10時30分

から(50分程度)

場所 中央公民館 2階視聴覚室



おはなしサポーター養成講座

子どもたちに本や絵本の楽しさを伝える「読み聞かせ」の連続講座です。ぜひ参加してみませんか！

第1回

日時 1月27日(金) 午前10時30分

から正午

「子どもにおはなしをするときに」

講師 久原幸子さん

第2回

日時 2月3日(金) 午前10時30分

から正午 「絵本ライブ&トーク」

講師 杉山三四郎さん

第3回

日時 2月17日(金) 午前10時30分

から正午

「絵本を選ぶ目を養うために」

講師 久原幸子さん

第4回

日時 3月3日(金) 午前10時30分

から正午

「プレおはなし会をしてみよう！」

講師 子どもと文化の森スタッフ

第5回

日時 3月11日(土) 午前9時30分

から午前11時30分

実演「春のおはなし会」

申込み 1月5日(木)から図書館カウンターにて受け付けます。

場所 中央公民館 2階 C会議室

今月の新入りです！

校閲ガールトルネード



本当にすごい 冷えとり百科



松江市史等の図書寄贈

昨年度姉妹都市となった松江市より松江市史を始め、松江の歴史に関する図書を寄贈していただきました。

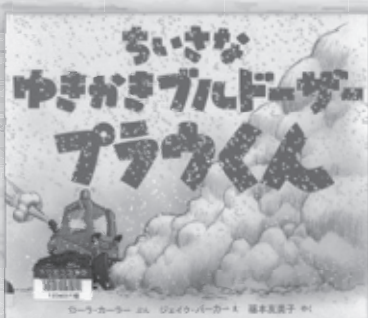
閲覧を希望される方は、カウンターまでお尋ねください。



マダムミヤゴのひみつはいえ



ちいさなゆきかきブルドーザーブラウくん



資料館 だより



明けて
おめでとうございます！
本年も資料館をよろしく
お願いいたします。

冬の企画展「ひなまつり」

1月21日(土)より開催します、冬の企画展「ひなまつり」は、皆さまからいただいた土雛や衣装雛、御殿飾り、段飾りなどを展示いたします。さらに、毎年恒例となりましたお雛さまとお内裏さまの衣装を着て写真を撮るコーナーも開催する予定です。毎年ご利用いただいている方はもちろん、この資料館だよりで初めて知った方も、ぜひ足を運んで下さい。企画展は3月12日(日)までの予定です。

写真撮影コーナー

受付時間
▽2月12日(日)まで 午前9時30分から11時30分 午後2時から4時
▽2月15日(水)から3月12日(日)まで



午前9時30分から11時 午後2時から4時
※保護者同伴の上、カメラをご持参下さい。

※ご利用の方は資料館窓口にお越しください。お待ちいただく場合は、番号札をお渡しします。

※受付状況により、1時間以上お待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください(特に2月下旬〜会期終了までの期間)。

歴史民俗資料館ご利用案内

休館日 月・火・水曜日

※企画展開催中の水曜日は開館します。

※祝日は開館

開館時間 午前9時から午後5時

入館料 無料

問合せ先 ☎94-0055

健康文化センター

ほほえみプラザ通信

トレーニングセンター利用について

明けておめでとうございます。

2017年のスタートは1月5日(木)からの営業となります。本年もスタッフ一同心よりお待ちしております。

冬こそ筋力トレーニング&有酸素運動！



運動と食欲調整ホルモンは、密接な関係があります。

筋力トレーニングをおこなうと、食欲増進する作用のあるホルモンの分泌量が減少します。

有酸素運動をおこなうと、食欲抑制する作用のあるホルモンの分泌量が増加します。

冬に太りやすいのは、食欲に関係するこれらのホルモンの働きが考えられます。お正月で食べ過ぎた皆さん、ぜひトレーニングセンターで体を鍛えながら、食欲を調整し、冬を楽しめるのりきりしましょう！トレーニングセンターには、たくさんのマシン&プログラムが用意されています。

新しい年、寒さに負けずに、楽しい汗を流しましょう。

2万人体力測定実施中

毎月第2水曜日は「体力測定の日」

今月は1月11日(水)に実施します(予約制)

時間

- ①午前 10時から ②午前 11時から
- ③午後 1時から ④午後 2時から
- ⑤午後 6時から ⑥午後 7時から

場所

トレーニングセンター体力測定室 他



初めて利用・申込みされる方は初回登録が必要です。利用カードを作成しますので、顔写真(3cm×2.5cm)をお持ちください。(未成年の方は保護者の印鑑が必要です)

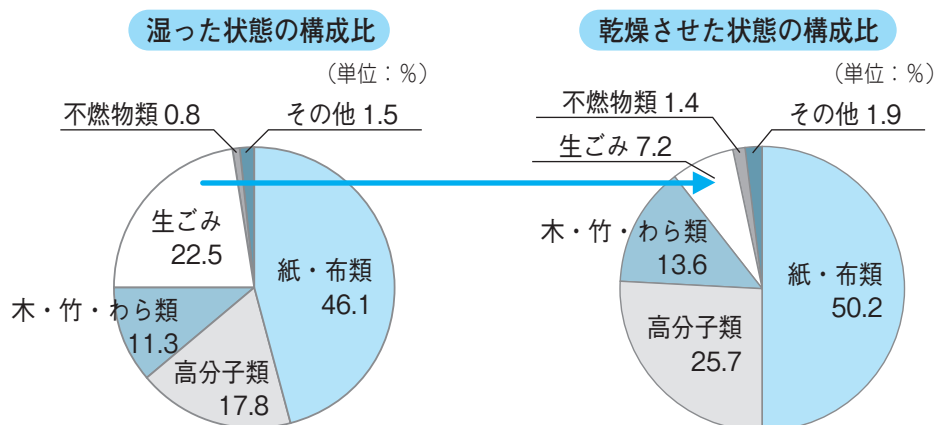
ほほえみプラザ5階 トレーニングセンター

午前9時から午後9時

申込みおよび問合せ先 ☎94-0057

<http://www14.ocn.ne.jp/~o-tra-ce/>

江南丹羽環境管理組合に搬入された可燃ごみの成分分析結果



水切り器具の使用例

排水口のカゴを押す



三角コーナーを押す



ネットを絞る



CDやDVDの穴を使って絞る



- ペットボトルの飲み口側を切ったものを使うのも OK

① 水に濡らさない

野菜の皮などの水分が少ないごみは、不要になった容器などを使い、はじめから水に濡らさないようにしましょう。



② しぼって乾かす

茶がら、ティーパック、コーヒーかすなど水分の多いものは、しぼって乾燥させてから捨てましょう。



③ ギュッとしぼる

ごみ袋に入れる前にたまった水分を絞りましょう。不要となった CD や DVD、ペットボトルの飲み口を加工すると絞りやすくなります。また、ペットボトルやビンの底で押すことも有効です。



水切りのメリット

- ① 悪臭が減ります。
- ② ごみが軽くなるのでゴミ出しが楽になります。
- ③ 焼却する際のエネルギー消費を抑えられるため、温室効果ガスの発生を抑え地球温暖化防止に役立ちます。
- ④ 焼却の経費が安く抑えられるため、みなさんからいただいた税金を有効に使うことができます。



環境
だより



生ごみの水切りをしましょう！



税 務 だより



固定資産税の口座振替

相続や贈与等によって所有者が12月末までに変更になった場合、平成29年度は現金での納付となります。新所有者で、口座振替での納付を希望される方は口座振替の申し込みが必要となります。

なお、新所有者がすでに固定資産税を口座振替で納付している場合は、引き続き口座振替での納付となります。

また、共有名義で所有している資産の持分変更のみを行った場合も、新しく口座振替の申し込みが必要になりますのでご注意ください。

問合せ先 税務課 ☎95-11113

医療費控除における特例の創設 (平成30年度課税分より)

平成29年1月1日以降にスイッチOTC医薬品を購入し、特定の要件を満たした場合、その支払った費用(年間10万円を限度)のうち1万2000円を超える額について、所得控除を受けることができます。なお、本特例の適用を受ける場合は、現行の医療費控除の適用を受けることはできません。

詳しくは、厚生労働省のホームページ「セルフレディケーション税制(医療費控除の特例)について」をご覧ください。

従来の医療費控除同様、スイッチOTC医薬品の購入金額が分かる領収書等は大切に保管をしておいてください。



税に関する作品展入賞者決定

尾北納税貯蓄組合連合会

大口地区

11月11日(金)から17日(木)まで、役場玄関ホールにて展示されました。



毎年11月11日から17日は『税を考える週間』として、国税庁が中心となり、税務行政の現状を理解していただけるよう広報活動をし、その一環として、毎年、小・中学生による

税に関する作文・書道コンクールを開催しています。

習字の部

大口町長賞

- 大口北小学校6年 藤田実玖さん
- 大口北小学校5年 平林知紗さん
- 大口北小学校4年 下川床咲羅さん
- 大口西小学校3年 山田恵理子さん

特選

- 大口西小学校6年 小澤杏果さん
- 大口西小学校5年 稲波茜音さん
- 大口北小学校4年 松尾 学さん
- 大口西小学校3年 高尾萌々さん

入選

- 大口西小学校6年 高橋優奈さん
- 大口西小学校6年 林明香里さん
- 大口西小学校6年 青木友伽さん
- 大口北小学校5年 瀬川真央さん
- 大口北小学校5年 舘りあんさん
- 大口西小学校5年 山田勝雅さん
- 大口北小学校4年 須崎太智さん
- 大口北小学校4年 北畠沙季さん
- 大口西小学校4年 新谷侑子さん
- 大口北小学校3年 仙田拓磨さん
- 大口北小学校3年 有満心春さん
- 大口北小学校3年 佐久間結菜さん

新しい民生委員・児童委員の紹介



12月1日(木)に民生委員・児童委員の一斉改選がおこなわれ、33名(うち主任児童委員2名)の方が新しい民生委員・児童委員として就任されました。

高齢者福祉・心身障がい者福祉・児童母子福祉・生活保護・介護保険等について、皆さんと行政のパイプ役となり、福祉の充実に協力していただきます。委員の任期は3年間で。

民生委員・児童委員には「守秘義務」があり、相談・支援など内容の秘密は守られます。困りごとや悩みごとはいつでもお近くの民生委員・児童委員にご相談ください。

永年地域福祉の向上のためにご尽力いただきました民生委員・児童委員20名の方が平成28年11月30日付けで退任されました。

また、6年以上活動された6名の方に厚生労働大臣からの感謝状が贈られました。活動いただきました皆さんに深く感謝申し上げます。

問合せ先
ほほえみプラザ1階 福祉こども課
☎94-1222

民生委員・児童委員	
村上 清 (秋田)	近藤 朋美 (町全域)
佐竹 里美 (秋田)	水谷 由美 (町全域)
倉知 静子 (秋田)	近藤 登志子 (垣田)
大森 明 (豊田)	田口 都代子 (垣田)
中西 房子 (豊田)	木野 芳子 (さつきヶ丘)
土田 咲江 (豊田)	長谷川はるみ (さつきヶ丘)
山下 雅子 (大屋敷)	近藤 義文 (余野)
丹羽 克代 (大屋敷)	津田 三枝子 (余野)
藤田 豊子 (外坪)	伊藤 靖子 (余野)
河合 知加子 (外坪)	長谷川 実 (余野)
松坂 志づ子 (河北)	兼松 恵美子 (余野)
小川 公子 (河北)	近藤 みち子 (上小口)
仙田 秋男 (上小口)	水野 幹子 (中小口)
仙田 秋男 (上小口)	川橋 朝次 (中小口)
仙田 秋男 (上小口)	今枝 良幸 (下小口)
仙田 秋男 (上小口)	渡邊 弘和 (下小口)
仙田 秋男 (上小口)	田辺 玲子 (下小口)
仙田 秋男 (上小口)	安藤 和子 (下小口)
仙田 秋男 (上小口)	江口 洋子 (下小口)
仙田 秋男 (上小口)	森脇 登志子 (垣田)
仙田 秋男 (上小口)	田口 都代子 (垣田)
仙田 秋男 (上小口)	木野 芳子 (さつきヶ丘)
仙田 秋男 (上小口)	長谷川はるみ (さつきヶ丘)
仙田 秋男 (上小口)	近藤 登志子 (垣田)
仙田 秋男 (上小口)	水谷 由美 (町全域)



はちまるにいまる

8020運動

「歯の健康コンクール」表彰者発表！

80歳以上で20本以上 90歳以上で18本以上の歯を残そう

11月13日(日)、8020運動「歯の健康コンクール」表彰式がおこなわれました。
自分の歯が80歳以上で20本以上ある方および90歳以上で18本以上歯のある方を募集し、歯科医師の審査により優良であった方を表彰するこのコンクール。今年は21名の方が受賞されました。



9018表彰受賞者 名前(年齢) 残存歯数 八嶋 茂之さん(90歳)29本 伊藤 雪路さん(90歳)27本

8020表彰受賞者 名前(年齢) 残存歯数

武田 静雄さん(81歳) 31本	左右田全康さん(81歳) 29本	小澤 敏郎さん(80歳) 22本
鍋山 良哉さん(80歳) 29本	藤田 尚雄さん(80歳) 28本	仲山 義治さん(80歳) 25本
近藤 孝子さん(84歳) 24本	神谷 さちさん(84歳) 28本	長谷川月子さん(83歳) 25本
佐藤きり子さん(81歳) 24本	大倉すゑ子さん(81歳) 29本	大島 富井さん(80歳) 27本
成田こう子さん(80歳) 29本	倉地 恵子さん(80歳) 22本	野瀬 清子さん(80歳) 28本
岩波 美枝さん(80歳) 27本	近藤ふじ子さん(80歳) 28本	森田 旭さん(81歳) 25本
宮島 徳人さん(81歳) 23本		

受賞者のみなさんのアンケートより

Q 現在の健康状態は？

A みなさん、おおむね良好です。

Q 楽しみは何ですか？

A スポーツ観戦、将棋、カラオケ、新聞を読むなど。

Q 好きな食べ物はなんですか？

A 肉、魚、野菜をバランスよく。

Q 歯の健康で気をつけていることは？

A 歯の隙間をきれいにしている(歯間ブラシやデンタルフロス)

65歳となる方	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
70歳となる方	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
75歳となる方	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
80歳となる方	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
85歳となる方	昭和 6年4月2日生～昭和 7年4月1日生
90歳となる方	大正15年4月2日生～昭和 2年4月1日生
95歳となる方	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生
100歳となる方	大正 5年4月2日生～大正 6年4月1日生

※ただし、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがある方は除きます。

詳細は、対象者宛に4月に送付した予診票をご確認ください。
に接種してください。
希望される方は、接種期間内に接種してください。

平成29年3月31日まで

接種期間 平成28年4月1日から

高齢者肺炎球菌ワクチン

予防接種【定期】

今月の健康俳句

秋暮や茅葺き屋根の重たげに

土川

喜一郎

今月の健康川柳 叩いても治らぬコリに湿布薬

日比野

文子

お済み
ですか?

お子様の 予防接種

予防接種法に基づく予防接種は接種できる期間（公費で接種ができる期間）が定められています。母子健康手帳で接種履歴をご確認いただき、お済みでない予防接種は期間内に接種を受けてください。なお、接種時には大口町発行の予防接種予診票が必要です。

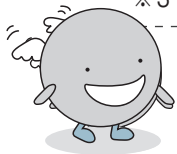
乳幼児の予防接種の種類	接種回数	対象者(対象期間)
BCG(保健センターにて接種)	1回	生後1歳未満のお子さん
B型肝炎 ※1	3回	生後1歳未満のお子さん
四種混合	4回	生後3か月から7歳半未満のお子さん
ヒブ 小児用肺炎球菌	接種開始時期により異なる (生後7か月までの開始で4回)	生後2か月から5歳未満のお子さん
麻疹風しん(MR) ※2	1期1回 2期1回	1期…1歳から2歳未満のお子さん 2期…平成22年4月2日から平成23年4月1日生(年長児相当)
水痘	2回	1歳から3歳未満のお子さん
日本脳炎1期 ※3	3回	7歳半未満のお子さん
日本脳炎2期 ※3	1回	9歳以上13歳未満のお子さん(小学4年生(4月)に通知済)
二種混合 ※2	1回	11歳以上13歳未満のお子さん(小学6年生(4月)に通知済)



※1 B型肝炎の定期接種の対象者は平成28年4月1日生まれ以降のお子さんです。

※2 MR2期・二種混合 予防接種: 平成29年3月31日までが接種期限となります。

※3 日本脳炎: 平成8年4月2日から平成19年4月1日生まれで1期、2期の接種が終了していない方は20歳未満まで接種ができます。



おおぐち健康マイレージ



第1回 抽選会をおこないました!



町内にお住まいで18歳以上の方、お勤めの方を対象に、個人やグループでの健康づくりを応援する事業として、昨年8月から始まった「おおぐち健康マイレージ」。開始から3か月が経った11月5日(土)、ふれあいまつり2016屋外ステージにて、この日までに健康マイレージのチャレンジを達成された62人の方を対象に抽選会をおこないました。

抽選会には町内外の企業等から多くのご協賛をいただき、自転車や健康器具などを景品としました。抽選に当たった方からは、喜びと驚きの声が上がりました。

「まいか」を使いたい店があるからやってみた。前より体を意識するようになった。(30歳代女性)

健康のため、山登りや歩いていることを記録してみた。勧められてやってみたら、商品券が当たってびっくり!(60歳代女性)

トレーナーにすすめられて挑戦。体調が安定し、体調管理に興味を持つようになった。(60歳代男性)

協力店・協賛企業

(株)酒井建築	1口 5,000円	丹羽薬剤師会	血圧計1台、体組成計2台 吹き戻し12個
(株)トータルインテリアフナハシ	1口 5,000円	おおぐち福祉会	トイレトペーパー 100個
中日保安設備(株)	2口 10,000円	尾北歯科医師会 大口地区会	口腔ケア機器 2台
(株)伊大建設	2口 10,000円	愛生福祉会 御桜乃里	5口 25,000円
ムラセ印刷(株)	1口 5,000円	尾北医師会	6口 30,000円
大口町心身障がい児(者)親の会	喫茶「ほほえみ」 コーヒーチケット2冊	ウィル大口スポーツクラブ	スポーツドリンク 24本入り1ケース
(株)はぐろ薬局 大口店	低カロリーレトルト食品 詰め合せ10セット	技研ほほえみプラザ共同体	トレーニングセンター 利用券3回分×5名分
(株)エディケーション	2口 10,000円	大口精糧(株)	お米5kg×10袋
一期一会福祉会 大口一期一会荘	2口 10,000円	たまゆ踊ろう会	玉造温泉石鹸 50個

開催
予定

告知

次回抽選会 平成29年3月

現在チャレンジ中の方、まだチャレンジしようか迷っている方!日々の健康づくりを記録して「おおぐち健康マイレージ」に参加しませんか?

正しく知ろう! 糖尿病 シリーズ③

バランスのよい食事って何!?

よく「バランスよく食べよう」といいますが、さて、「バランスのよい食事」とはどんなものでしょう? 「からだが大きい」「働き盛り、子育て中」「年齢を重ね第二の人生をスタートした」など、人それぞれ体格やライフスタイルが違いうように、「バランスのよい食事」も違います。また、同じ人であっても、世代や環境や体調が変わるごとに、その人ごとのバランス食も変化するのです。



確認は健診結果で!

今の食事が自分にとってバランスのよいものなのかどうかは、健診結果でチェックしましょう。

体重が増えていったり、血糖値が高かったり…それは、現時点での食事バランスが崩れている証拠です。



ポイントは「質・量・時間」



こんな食事になっていませんか?



配分を変えてみると...



食事の質

まずは、「主食・主菜・副菜」の3皿を揃えるのが基本です。しかし、お皿の上にいる食品は、自分の体の状態に合わせて変化します。(血糖値が高めの方は主食をごはん⇒玄米に、副菜の野菜量を増やす…など)

食事の量

量が多ければ体重は増えます。少なければ体力が低下したり体調を崩します。血糖コントロールを良くするためには、「食べない+動かない」ではなく、『食べる+動く』!! 動く量が増えれば、食べる量も増やせます。

食事の時間・配分

朝食・昼食を簡単に、夕食をがっつり食べる食事パターンは、血糖値の急上昇・急降下が起きやすくなります。さらに気づかぬうちに血管を傷つけ、心筋梗塞や脳梗塞などによる突然死のリスクを高めます。食後、急激に眠くなる、イライラする、すぐにお腹がすくなどの症状がみられたら要注意! 食事のバランスは、1日単位の配分も含めて考えましょう。

次回「正しく知ろう!糖尿病」シリーズ④は運動編です。血糖値改善に向けた身体活動についてお伝えします。

INFORMATION



講習会・教室

さくら大学(高齢者教室)

日時 1月13日(金) 午前10時30分
から11時30分

場所 憩いの四季 娯楽室

※町送迎バスをご利用ください。

対象 おおむね60歳以上の方

内容 新春芸能鑑賞会

講師 舞踊「豊淑五会」

問合せ先 憩いの四季

☎95-1739



募集

障害者職業能力開発校訓練生募集

4月入学の学生を募集します。

訓練科および選考日

3月4日(出)または3月5日(日)

▽ITスキル科▽OAビジネス科

▽CAD設計科▽デザイン科

2月26日(日) ▽総合実務科

募集期間 1月4日(水)から2月17

日(金)まで

※詳細については、ホームページ

をご覧ください。

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/noyokukainatsuko/0000076640.html>

問合せ先 愛知障害者職業能力開

発校 ☎0533-93-2102

ワークセンター会員入会説明会

日時 1月17日(火) 午前9時30分
から11時

※毎月第3火曜日の同時刻に開催

しています。

場所 ワークセンター会議室

対象 45歳以上の健康で働く意欲

のある方

問合せ先 公益社団法人大口町コ

ミュニティー・ワークセンター

☎95-8101

春休み海外研修参加者募集

日程 3月25日(土)から4月5日(水)

9日から11日間

内容 ホームステイ・ボランティア

ア・文化交流・学校体験・英語

研修・野外活動など(研修国

英国・豪州・カナダ・フィジー・

ニュージーランド・カンボジア・

ネパール)

対象 小3から高3の方まで

申込期限 2月3日(金)

資料請求および問合せ先 国際青

少年研修協会

☎03-6417-0721



自衛官等採用

採用種目 防衛大学校(後期日程)

採用期日 4月上旬

応募資格 4月1日現在、18歳以

上21歳未満(平成8年4月2日

から平成11年4月1日までに出生した方)

試験期日 第1次試験 2月18日(出)

第2次試験 3月10日(金)

受付期間 1月21日(土)から27日(金)

(締切日必着)

申込み・問合せ先 自衛隊愛知地

方協力本部 小牧地域事務所

☎0568-73-2190

<http://www.mod.go.jp/pco/aichi/>



その他

障がい福祉セミナー

フォローアップ座談会

「思わずほめたくなる時ってどんな時?」をテーマに、発達に関する日々感じていること(困り事や不安に思う事)について、気軽なおしゃべり感覚で意見交流をおこないます。

日時 1月21日(土) 午後1時から

3時

場所 ハートフル大口 食堂

対象 平成28年7月に開催された障がい福祉セミナーに参加された方・発達に関心のある方

協力 地域サポートセンター

参加費 無料

※お子様の同席可

問合せ先 大口町地域包括支援センター

☎94-2227(担当

西村)

「あそびの学校」見学会のご案内

お子さんの発達に不安をお持ちの保護者の皆さんのために、大口町では、NPO登録団体SHIP

おおくちとの協働委託事業「あそびの学校」を開催しています。

言語聴覚士の指導で子どもたちの大好きな遊びを通じて、集団のルールや人のかかわり方を学びます。

日時 2月4日(土) 午後1時30分

から3時30分

対象 町内にお住まいの保育園・幼稚園へ通っている方で平成29年度年長・年中になる方

申込みおよび問合せ先

SHIPおおぐち

☎090-8472-8882

退職準備セミナー

定年退職を間近に控えたサラリーマンの方を対象に「年金制度の概要・手続き」、「雇用保険の上手な活用方法」などについて理解を深めていただくセミナーです。

日時 ①1月21日(土) ②1月28日(土)

いずれも午前9時30分から11時45分

場所 ①グリーンパレス春日井(春日井市東野町字落合池1-2)

②小牧勤労センター(小牧市大字上末2-233-2)

対象 55歳以上60歳までのサラリーマンと配偶者の方

定員 30名

※先着順

参加費 無料

申込みおよび問合せ先 1月4日

(水)よりお電話にてお申込みください。 労協協尾張北支部

☎0568-371306

生活お困りごと無料相談会

日時 1月22日(日) 午前10時から午後3時30分

場所 ナディアパーク「デザインホール」

内容 法律・税金・登記・年金などの疑問に専門家がお答えします。

問合せ先 愛知県土地家屋調査士

会(当番会)

☎052-8889-2880

親子ふれあい広場

育児の魔法の言葉

ママの心に癒しの「ひとこと」を！ 気持ちをリラックスさせましょう。

日時 1月5日(木) 午前10時から11時30分

場所 ほほえみプラザ2階プレイルーム

木育とは

児童センターの先生から木育(木のおもちゃの楽しさや効能)のお話を聞きます。

日時 1月19日(木) 午前10時から11時30分

場所 北児童センター

どちらの企画もお孫さんとおじいちゃん、おばあちゃんの参加も歓迎です。

問合せ先 子どもと文化の森

☎94-1223 午後1時から5時(月曜から金曜日)



新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金

国民年金は、老後の生活および病気や障害になった後の生活を、働いている現役世代みんなで支えようという考えにより作られ、原則20歳から60歳までの方が加入して保険料を納付し、世代間で扶助する公的年金制度です。国民年金法により、国が責任を持って運営し、年金の給付は生涯に渡って保障されます。

年金の種類と目的

年金は老齢・障害・遺族年金があり、健全な国民生活の維持・向上に寄与する事を目的として給付されます。

▽老齢年金 原則として65歳から支給開始する老後の保障を目的とした年金です。

▽障害年金 病気やケガにより、生活や仕事等が制限されるようになった場合に現役世代の方も含めて受け取ることができる年金です。

▽遺族年金 一家の働き手の方や年金を受け取っている方が亡くなられた時に、ご家族に給付される年金です。

学生納付特例制度

学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。本人の所得が一定額以下の学生が対象となります。

免除・納付猶予制度

所得が少なく本人・世帯主・配偶者の所得が一定額以下の場合や失業した場合などに、申請書を提出して承認されると、保険料が免除になります。

保険料の2年前納制度

2年前納をご利用いただくと、毎月納付する場合に比べ、2年間で1万5000円程度の割引になります。なお、平成29年4月より、従来の口座振替に加え新たに現金・クレジットカード納付による2年前納が始まります。

申込み期間は1月4日(水)より2月28日(火)までとなっています。

ご希望の方は、納付書または年金手帳・通帳またはクレジットカード・金融機関届出印等を持参のうえ、ご希望の金融機関、年金事務所または戸籍保険課へお問い合わせください。

問合せ先 戸籍保険課

☎95-1116



無料相談

平成29年

1月

多重債務者相談	11（水）（予約制 前日の午後5時まで） 午後6:00～9:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 サラ金問題等
法律相談	19（木）（予約制） 午後1:00～4:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 相続、金銭問題等
消費生活相談	17（火）（先着順） 午前9:00～正午	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 消費生活全般
登記相談	25（水）（先着順） 午後1:00～3:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 土地の地目変更等
就職相談	27（金）（先着順 時間指定されたい方は事前にお問い合わせください） 午後2:00～4:30	役場1階相談室 問合せ先 環境経済課 ☎95-1612	内容 就職に関する相談
家庭児童相談	25（水）（予約制） 午前10:00～午後3:30	北児童センター 問合せ先 福祉こども課 ☎94-1222	対象 児童（18歳未満）の保護者
心配ごと相談	4（水） 午前10:00～午後3:30（予約優先） 18（水） 午前10:00～午後3:30（予約優先） 25（水） 午後1:30～4:30（予約制） 場所 ほほえみプラザ2階 社会福祉協議会 ☎94-0060	女性相談員、母子・父子自立支援員 女性相談員 高齢・障がい者の弁護士相談	
ふれあいルーム おおぐち	児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。 日時 月曜日から金曜日 午前9:00～午後3:00（祝日除く） 場所 ほほえみプラザ2階 （入室希望は、学校教育課 ☎95-4446へご連絡ください） 問合せ先 ふれあいルームおおぐち ☎95-7773		
就学相談	4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。 対象者 ①身体に障がいのあるお子さん ②知的発達に遅れがみられるお子さん ③情緒面に不安のあるお子さん ④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん ⑤病弱・身体虚弱のお子さん 相談方法 ● 電話または学校教育課窓口 ● 必要に応じて小 学校の見学 相談日時 毎週月曜日から金曜日 午前8:30～午後5:15 ※祝日および正午から午後1時を除く。 問合せ先 学校教育課 ☎95-4446		
たんぼぼ相談	お子さんの発達が気になる保護者・教職員の方や、障がいのあるお子さんの養育・教育で不安のある保護者・教職員の方には、本校のたんぼぼ相談（教育相談）をご利用いただけます。たんぼぼ相談では、保護者・教職員の皆さんが抱えている疑問や不安・悩みについて一緒に考えていきます。事前に電話で予約をしてください。相談費用は無料です。相談内容については、秘密を厳守いたします。 日時 火・金曜日（祝日除く）午後1:00～4:00 予約受付時間 月曜日から金曜日（祝日除く）午前9:00～午後5:00 場所・問合せ先 愛知県立一宮東特別支援学校 たんぼぼ相談係 一宮市丹羽字中山1151番地1 ☎0586-51-5311		

1	日	図休
2	月	
3	火	
4	水	↓
5	木	親子ふれあい広場（27）
6	金	
7	土	
8	日	成人の集い（17） みんな集まれおはなし会（18）
9	月	丹羽郡消防出初式（15）
10	火	大口中保育園園庭開放（16） 図休
11	水	2万人体力測定（19）
12	木	図休
13	金	さくら大学（26）
14	土	雑誌のリユース（18）
15	日	
16	月	図休
17	火	ワークセンター会員入会説明会（26）
18	水	
19	木	南・西・北保育園園庭開放（16） 親子ふれあい広場（27）
20	金	
21	土	大口町プロモーション講座（9） 普通救命講習会（15） 冬の映画会（18） 障がい福祉セミナー（26）
22	日	
23	月	図休
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	おはなしサポーター養成講座（18）
28	土	育樹会（12）
29	日	
30	月	図休
31	火	

※（ ）内はページ数です。

※図休は図書館の休館日です。



保健センター行事カレンダー

ほほえみプラザ（健康文化センター）2階 保健センター	BCG 予防接種	13（金）	午後 1:00 ～ 1:20	平成 28 年 8 月生まれ（予診票、母子健康手帳を持参）※対象以外は要予約
	体力測定	13（金）	午後 1:30 ～ 2:20	町内にお住まいの方
	4 か月児健診	25（水）	午後 1:00 ～ 1:20	平成 28 年 9 月生まれ ※助産師による母乳相談もあります。（4 か月児健診対象者以外は要予約）
	10 か月児健診	10（火）	午後 1:00 ～ 1:20	平成 28 年 3 月生まれ
	1 歳 6 か月児健診	17（火）	午後 1:00 ～ 1:20	平成 27 年 6 月生まれ
	3 歳児健診	4（水）	午後 1:00 ～ 1:20	平成 25 年 12 月生まれ
	2 歳児歯科健診	18（水）	午後 1:15 ～ 1:30	平成 26 年 7 月生まれ、平成 27 年 1 月生まれ（母子手帳、予診票、歯ブラシ、コップ、タオルを持参）
	母子健康手帳交付説明会	5（木） 19（木）	午前 9:40 ～ 9:50	母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導（妊娠届出書を持参）
	子育て相談室	16（月）	午前 9:00 ～ 11:00	身長・体重測定、育児・発育・発達相談 ※要予約
	らくらく離乳食教室	18（水）	午前 9:45 ～ 10:00	離乳食前・中期のお話とデモンストレーション ※要予約
	母親教室	11（水）	午後 1:15 ～ 1:30	妊産婦（内容：妊娠・出産・育児等の話、座談会）
	すくすく子育てサロン	11（水）	午後 1:45 ～ 2:00	平成 28 年 5 月から 6 月生まれ（内容：事故予防と離乳食中期の話、ふれあい遊び、座談会）
	保健師・栄養士による健康相談	13（金） 27（金）	午前 9:30 ～ 11:30	生活習慣病予防、食生活、その他健康についての相談 ※第 1・3 金曜日は戸籍保険課でも相談可。※要予約
	歯科衛生士による口腔相談	13（金） 27（金）	午前 9:30 ～ 11:30	歯についての悩みや、歯のお手入れ方法などの相談 ※要予約
1 階ロビー	歩く健康の集い	10（火） 24（火）	午前 9:30 ～ 9:45	元気体操（ストレッチ）、血圧測定の後に 1 時間程度のウォーキング（雨天中止）
	ポールウォーキング 自主活動	11（水） 18（水） 25（水）	午前 9:30	ポール体操とポールウォーキング ※予約不要（雨天中止）※ 4 日はお休みします。
地域での介護予防	ひだまりの会 中小口コミュニティセンター	13（金） 27（金）	午前 10:00	外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。
	しなやかお達者の会 余野学共施設	10（火） 17（火）	午前 10:00	介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
	しなやかお達者の会 豊田学共施設	10（火） 24（火）		



芸能発表会



第2回 北地域避難・防災訓練

北地域自治組織

南海トラフ巨大地震により、北地域にて最大震度6弱を想定した、避難・防災訓練が北小学校体育館でおこなわれました。

地域の方が続々と集まると同時に、避難所受付訓練を開始。他に家員転倒防止や消防署による消火訓練の説明も受け、実際に消火器の使い方を再確認しました。「今年も全国各地で大きな災害が起きました。訓練でいざというときに備え、また、これを機に地域の絆が広がってほしい」と会長の酒井武美さん。

11/19
土

町民会館

町民会館で、大口町文化協会主催の芸能発表会が催され、大正琴、合唱、ダンス、歌謡、詩吟、太鼓、民謡などの団体が一同に集い、日頃の練習の成果を披露しました。
華やかな衣装に身を包んだ出演者のステージに、満席の会場から大きな拍手が送られました。

11/13
日



なかちいきさんぽく昔の風景を訪ね歩く

中地域自治組織

大口町民俗資料館の西松学芸員と、中地域の余野神社を中心に史跡や祠を巡りながら歴史を学び、中地域の魅力を再発見する「まちあるき」が催されました。

余野学共からスタートし、7箇所の史跡や祠を1時間30分かけて巡ります。「近くに住んでいます、知らないこともありましたが、知ってた昔のお話しも再確認できました。また企画してほしいです」と参加者。

11/23
水



歴史民俗資料館企画展記念講演

ほへみプラザ

松江歴史館専門学芸員の西島太郎氏を講師に迎え、昨年度国宝に指定された松江城とその城下町について、様々な歴史的史料をひもときながらの詳しい解説をききました。

約100名の参加者で会場は満席。大口町出身の武将堀尾吉晴が築城した松江城への関心の高さが伺えました。「築城されて400年たった今なお、新しい史料が発見され、研究が進んでいることを知って興味深く思いました」と参加者。

11/19
土



小学生自転車安全走行教室

中地域自治組織

11/19
土

西小学校で小学生自転車安全走行教室が開催されました。

あいにくの雨で、体育館内でおこなわれた安全走行教室でしたが、交通ルールやマナーのDVD鑑賞をし、自転車走行シミュレーターを体験しました。

平成27年度、町内にお住まいの方の自転車利用者による交通事故件数が県内ワースト1位となったことから、子どもたちはシミュレーターで交通ルールを再確認していました。



お世話になった中学校に「愛校活動」

大口中学校

大口中学校では、3年生が学年委員会を中心に卒業に向けた取り組みを自主的に検討する中、その一環として、11月中旬から校庭の落葉掃きや玄関の清掃をおこなっています。

当初は落葉掃きのみが予定でしたが、沢山のボランティアの応募があり、落葉掃きだけでなく、玄関先の清掃もおこなうこととなりました。朝の寒い時間でも皆さん一生懸命黙々と取り組んでいました。



花植えイベント

北地域自治組織

11/13
日

北地域自治組織 環境部会が中心となつて、仲沖集会所前に空地を利用した花壇を作り、参加者約50名と、色とりどりのパンジーやきんせん花を植え、華やかな花壇が完成しました。

「皆さんの協力があつてできた花壇の周りは集会所や神社、バス停があり、地域の皆さんが集まる場所。ここが地域のふれあいの場になってほしいですね」と、副会長の藤田金生さんと環境部会長の服部文男さん。



第31回国民文化祭・あいち2016 平成28年度愛知県文化協会連合会西尾張部

11/27
日

町民会館で、10市町村文化協会が一堂に会し、吟剣詩舞・舞囃子・民謡・大正琴・弦楽合奏・尺八吹奏・フラダンス・詩吟・吟と舞等、さまざまな芸能を披露しました。大口町からは、歌謡の演目で「大口町歌謡同好会」が出演し、日頃の練習の成果を披露しました。

当日は、あいにくの雨天にもかかわらず、観客席がほぼ満員となり大盛況でした。

今年度最後の特定健診の機会です!



1月22日(日)午前中

- 対象者** 40～74歳未満の国民健康保険加入中の方
※平成28年5月から平成28年10月末までの間に人間ドックや医療機関での健診された方は除きます。
- 費用** 1,000円
- 検査項目** 身体測定 血圧測定 尿検査 血液検査(脂質 血糖 肝機能 腎機能貧血) 心電図 眼底検査
- お申込み** 戸籍保険課 ☎95-1116 (1月10日(火)までにお申し込みください)
※胃がん・大腸がん検診も同時に受診できます。お申し込みは健康生きがい課まで ☎94-0051 (要予約・費用は別途必要) ※胃がん検診は定員があります。

健診は受けた後が大切です!

健診結果は「生活を写す鏡」と言われます。

「食後のスイーツがつい習慣に…」 「残すのがもったいないからついおなかの中へ…」 「ういっい」している毎日の行動が習慣になって…

何気なくしている生活習慣は自分では気づきにくいものです。

そんなあなたの健康管理の応援団!!

保健師、
管理栄養士が
訪問します。

健診結果の見方や生活習慣に関することなど、
どんどん聞き下さい!



からだスッキリ! 6か月チャレンジ!

健診の結果、厳選されたあなたに戸籍保険課から、ご案内をお送りしています。今が生活習慣を振り返るチャンスです! ぜひご参加ください。

からだイキイキ訪問

特定健康診査の結果、体の状態が心配な方を対象に現在の治療状況やご様子等をお伺いしています。

対象となる方

- 血糖値** ①HbA1c6.5以上で糖尿病の治療をしていない方
②現在、糖尿病の治療をしているがHbA1c8.0を超えている方
- 血圧** 収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧100mmHg以上で服薬治療をしていない方
- 腎機能** ①尿たんぱく(++)以上の方

※HbA1c: 過去1か月～2か月の血糖値の状態を示す数値



便り 今年の抱負

2017年 抵抗のあった後期高齢者にも慣れ、ついに独居老人となった。

空き家になった広い屋敷を通称「えんがわ」としてボランティア仲間が集い、車いすの知人も参加して、歌あり、おしゃべりあり、お茶をして月一楽しく過ごしている。この先は、シニアシェアハウスとして若い人も来てくれるといいなあと思っています。(名華女)

今年の抱負と改めて問われると、年齢的に新しく何かを目指す事は難しく思います。現状維持が良い方ではないでしょうか。「青年よ大志を抱け」とクラーク博士は言われましたが、「老人よ大病をするな」というのが私の思いです。迷惑かけずこの一年過ごす事ができますように。(Gファン)

私の密かな目標は、足腰に筋肉を付ける事でありです！ それには身体を動かして苦手を運動をしなければならぬのです。只今人生の下り坂を生きております。転んで怪我をし、無様な姿を家族に見られないよう密かに頑張るのです。(すみちゃん)

就職し家に戻ってきた息子の夕飯をせっせと作る日々。当人は仕事から帰ってテレビを観るか、寝てる。あれっ?これが夫なら「ちょっと、「ロロ」してるなら手伝って」となる。息子だと不思議と腹は立たないが、居心地が良くてこのまま居座られても困る。なので、2回目の子育てが今年の目標。家事が

得意な男子はモテる…はず。頑張れ息子、ピシビシいくぞー！(チャーミー)

今年の抱負は、なんてったって「無病息災」…これにつきます。(しばP)

妻が体調崩して寝込むという緊急事態発生。掃除、洗濯、子どもの世話の問題ない。しかし、料理…俺だけなら問題ないが、子どもの分は…病人もいるし…手札がない！結局、同居の親を頼りました。普段何気なく食べてるけど、家族全員に合わせた食事を用意することの難しさよ。今年はもう少し料理を勉強しよう。その前に、妻の健康第一。(俺)

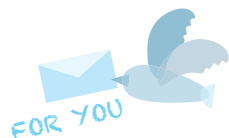
△ハモン博士のまとめ

年の始めに、新たな気持ちで新たな決意をするというのは、とても良い事じゃ。たとえそれが3日で忘れ去られ、年の終わりに反省することになって、新しい年は誰にも平等にやってくる。そうしたら、また目標がたてられる。(笑)まずは、気持ちよく新年を迎えること、それが大事じゃ。今年も皆さんにとって、良い年になることを祈っておるぞ！



問合せ

おおぐち男女共同参画懇話会(地域振興課) ☎95-1691



No.16



町内にお住まいの
20代の皆さんがリレーで登場！

好きなことができて幸せ！

照元 樹さん(垣田) H4・3・21生



て地の利もよいので、興味のある人はぜひのぞいてみてください。

お笑い大好き！

今、一番熱い趣味は「お笑い」です！月1回、下北沢や新宿までお笑いのライブを見に行っています。特に、一番のひいきは「東京03(ゼロさん)」。舞台を見ているようなコントで、ありえそうなシチュエーションからの笑いが絶妙。日常の細かい亀裂を笑いに変えるテクニックは、絶品です。その他の、今はまだ知名度の低いお笑い芸人のコントを見るのも大好き。ライブを見に行くたびに新しい発見があります。お腹をかかえて笑っているときが一番幸せです！



▲高校時代の友だちと
京都旅行に行きました

こんにちは赤ちゃん

No.779



まつたに もえ ちゃん

予定日より5日早く生まれてきた真愛ちゃん。少し小さく生まれてきて心配だったけど、おっぱいとミルクをたくさん飲んですくすく成長してくれました。パパママだけでなくおばあ

ちゃん、おじいちゃんや親戚のみんなから愛されている真愛ちゃんは、みんなの癒しです。真愛ちゃんの大きくてクリクリな目と力強い笑顔にパパとママは毎日×ロ×ロです。パパとお風呂に入ることが大好きで、お風呂の中で泳ぐこと、外にお出かけするのも大好き。これから家族みんなが幸せな毎日を過ごしてたくさん思い出を作っていこうね。
(中小口)
お父さん 松谷 圭悟
お母さん 鮎美

No.778



たぐち そうま くん

予定日より5日早く生まれてきてくれたそうちゃん。2400グラムと小さめだったけれど元気いっぱいだったから、すぐに保育器を出てママの元に来てくれたね。

そうちゃんがこの世に生まれて早5か月。パパとママも親歴5か月。日々の成長に驚いたり感動したり学ばせてもらうことばかり。最近ではいろんな声を出したりコロコロ転がって楽しませてくれるね。いつも幸せをありがとう。パパもママもじいじもあばも、みんなそうちゃんLOVEだよ。これから家族3人楽しく過ごそうね。
(余野)
お父さん 田口 真樹
お母さん ちせい



○月×日 ひらがなカタカナが読めるようになった星七。自分で絵本が読めることが嬉しくて、理央に読み聞かせをしてくれます。ただ、理央は次々ページをめくろうとしちゃうけど…(笑)。○月×日 理央はごはんが大好き。お兄ちゃんよりモリモリよく食べます。食べ終わるとお茶碗を持ってきて、もつとちょうだいと言わんばかりの顔でおかわりを要求！たくさん食べて大きくなあれ。
○月×日 戦隊ものが大好きな星七。戦隊ヒーローになりきって変身のマネをしたり、おもちゃ

親バカ日誌

鷹見 いずみさん
秋田 星七くん
理央くん



H 24.7.1
H 27.4.20

の合体ロボで遊んでいます。兄弟でおもちゃの取り合いになると、星七は「ダメだよ」って言うくらいだけど、理央の方が大きい声で自己主張が強いかな…。2人ともいつもくっついて遊んでいる仲良し兄弟。お揃いの服を着せるのがママの楽しみ。



休日診療		
1月1日	さくら総合病院	95-6711
2日	さのクリニック	94-0222
3日	さくら総合病院	95-6711
8日	やまだクリニック	94-1333
9日	大川外科胃腸科クリニック	92-3155
15日	みずの整形外科	94-2210
22日	今井医院	95-2534
29日	さくら総合病院	95-6711

診療時間 午前9時から正午
後2時から5時 救急医療情報
センター(夜間)
0586-721133

秘書広報課 95-1616 95-1030
大口町ホームページ <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>
Eメールアドレス hisyo@town.oguchi.lg.jp
発行 大口町 〒480-0144 大口町下小口七丁目 155 番地
編集 広報編集委員会・大口町 NPO 登録団体 ZOOM・秘書広報課
講習会や講演会、イベント等で写真を撮影いたします。広報おおぐち等に掲載される可能性がありますのでご了承ください。

人口 計 23,719 人 男性 12,007 人 (前月比 +3 人)
(12月1日現在) 女性 11,712 人 (前月比 +27 人)
世帯数 9,025 世帯 (前月比 +12 世帯)

広報おおぐちは再生紙を使用しています。